

**岡山県健康の森学園就労継続支援事業所及び障害者支援施設
指定管理者候補選定委員会（第2回）議事概要**

日 時：令和5年10月20日（金）14：00～16：00

場 所：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 703会議室

出席者：岡山県子ども・福祉部指定管理者候補選定委員会委員6名
事務局6名

【概要】

1 プレゼンテーション

(1) 申請者（1団体：社会福祉法人健康の森学園）によるプレゼンテーション

(2) 質疑応答

主な質疑

(委 員) 全県下対象とあるが、他の地域からはどうか。

(申請者) 現在の利用者構成は、新見圏域約2割、残りが倉敷・岡山・美作圏域で全県下となっている。HPでの情報発信に努めており、県外からの問い合わせも多数ある。学園が提供するサービスに適した人があれば、見学していただき、可能な方は積極的に受け入れて行きたいと考えている。

(委 員) 管理運営にかかる収支予算書の中で、「事業活動資金収支差額」が、1千万円くらい赤字で、他の拠点区分から繰り入れを行っているようであるが。

(申請者) 当法人は通過型の施設で、利用者を就職させていくことを目的にしているが、利用者が就職すれば、その日からその分のサービス費収入が無くなってしまうことになる。収支予算書では、令和6年度の利用者数をあまり高く設定せず、抑えているため、赤字部分は他の拠点区分から賄う形にしている。

(委 員) 就労定着支援事業について、事業主との関係ではどのような交流をしているか。

(申請者) 新見は小さい町で、企業も少ないため、就職先を探すために、積極的に企業を回っている。新規の企業にも出向き、障害について理解していただくようにしている。

(委 員) 利用者からのクレームについて、言いやすい雰囲気作り等工夫があるか。

(申請者) 3つある寮舎に、相談箱、用紙を置いており、いつでも誰でも書くことができるようにしている。その意見は反映させている。

2 候補者の選定

(1) 審査

各委員ごとに行った採点結果を集計し、指定管理者候補者を選定した。

審査表の集計結果は次のとおり

- ・社会福祉法人健康の森学園 936点（1,080点満点）
- ・合計得点のうち「管理運営の基本方針」の得点：106点（120点満点）

(2) 指定管理者候補の選定

採点結果を踏まえ、社会福祉法人健康の森学園を指定管理者候補として選定した。

3 今後の日程について

今後の日程について、事務局から次のとおり説明。

- ・選定結果については後日、申請者に通知する。
- ・令和5年11月議会の議決を経て、指定管理者に指定する。